

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜聾学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和8年1月16日(金) 14:00~16:00
- 3 開催場所 岐阜聾学校会議室
- 4 参加者
- | | | |
|-----|--------|----------------------------|
| 会長 | 村瀬 忍 | 岐阜大学 教授 |
| 副会長 | 岩田 順治 | 岐阜市社会福祉協議会加納東支部 主事 |
| 委員 | 尾木 大 | 株式会社岐阜セラック製造所
代表取締役社長 |
| | 山村 基翔 | 岐阜県聴覚障害者協会 理事(欠席) |
| | 棚原 美歌 | 加納東地区民生委員児童委員協議会
主任児童委員 |
| | 藤井 佐由美 | 加納幼稚園 園長(欠席) |
| | 竹中 ちぐさ | 本校PTA会長 |
| | 佐藤 悠理 | 本校同窓会 理事 |
-
- | | | |
|-----|--------|-------|
| 学校側 | 長瀬 さゆり | 校長 |
| | 廣瀬 めぐみ | 事務部長 |
| | 安藤 耕作 | 教頭 |
| | 岩田 浩子 | 幼稚部主事 |
| | 篠田 智恵 | 小学部主事 |
| | 今枝 みどり | 中学部主事 |
| | 久富 喜江 | 高等部主事 |
| | 樋口 さおり | 教務主任 |

5 会議の概要(協議事項)

(1) 校長挨拶

(2) 生徒会(高等部)との交流

- ①スローガン：各部の壁をなくし、コミュニケーションを取りたいという願いがある。
- ②「わいわい遊ぼう会」：前後期各1回実施。準備は大変だったが、小学部の児童から「楽しかった」「またやりたい」と声があった。
- ③デフリンピック激励会：関わることができて誇らしい。選手の努力を倣いたいと思う。
- ④運動会：高等部のスポーツ大会で全校種目に取り組んだ。皆が一緒になって楽しめた。
- ⑤岐聾祭：「岐阜聾学校らしさ」を考え、スローガンを「宝～みんなでかがやけ」とした。
- ⑥生徒会役員を経験して：準備の大切さを感じた。また、クラスの仲間のサポートに感謝したい。何事にも慎重に、焦らず、ポジティブに捉えて取り組んでいきたい。

意見1 自分が在籍していた頃より活動が多い。経験したことは今後活かすだろう。

意見2 コロナ禍での苦勞が生徒会活動に反映されている。また、デフリンピックはまだ知らない人が多い。自分も広めていきたい。

(3) 令和7年度卒業生の進路状況について

- ・進学者1名、就職者3名
- ・高等部に入ってから進路について考えるのではなく、学校全体でキャリア教育に取り組んでいる。具体的には、幼稚部では挨拶やよいこと悪いことを知ることから、実際に店に行き、料理を注文しお金を支払うという体験的な取組を行った。小学部では職業体験を通し、仕事について知ることに取り組んだ。中学部では、地域の方に講師としてお越しいただき、自己実現を目指す生き方について講話を頂いた。

(4) 今年度の具体的な取組について

- ・言語力を把握し、授業に生かす取組として、発音検査の結果と共に、発音が苦手な子どもたちにどのような支援をすべきか助言を頂き、フィードバックしてきた。
- ・教師が授業を参観し合い、互いに学び合う機会を設けたり、外部講師の先生を招き、アドバイスを頂いたりした。また、聴覚障害者協会からろうの方に講師として来ていただき、手話技術の向上に努めた。
- ・運営協議会委員の方に講話をしていただいたり、花のことを教えていただいたりと助けていただいた。ご尽力に感謝したい。

6 意見交流

意見1 聾学校の役割に立ち戻ってほしい。「抽象的な言葉をどう理解させるか」「聞こえないことをどう説明し、何を求めるのか」「困っていることを自覚し、自らどう発信するのか」等、「聴覚障がい」を軸に聾学校から地域に発信してほしい。

意見2 聞こえにくいことでチャンスが失われることがある。チャンスは自分で作る必要がある。言語聴覚士が手話ができないのであれば通訳の派遣を頼んでもよいのではないか。

意見3 近隣の学校との交流はあるのか。

(回答) 東海地区の重複学級、加納中学校、聖徳学園高校と交流がある。

意見4 キャリア教育の一環として、地域の働く人との関わりから学ぶこともできる。

意見5 聾学校に対する企業の役割を考えたい。岐阜で就職したい人が働ける環境づくりが大事。工場見学等の要望があれば応え、社会的な貢献を考えていきたい。

意見6 言葉の教育に立ち返ることはとても大事。保護者がどう感じているのか。

(回答) 健聴の人との関わりを増やし、自分でやりとりができる力をもっと伸ばしてほしい。

7 会議のまとめ

- ・第3回学校運営協議会では、全委員と生徒会との交流を実施した。また、聾学校としての役割やキャリア教育についての意見を頂いた。
- ・委員から頂いた意見を校内で共有し、さらに聾学校としての役割や在り方について検討すると共に、魅力ある学校づくりにつなげていきたい。